

# 2017年3月期 第1四半期連結業績概要

執行役員  
山西 哲司

## 2017年3月期 第1四半期決算のポイント

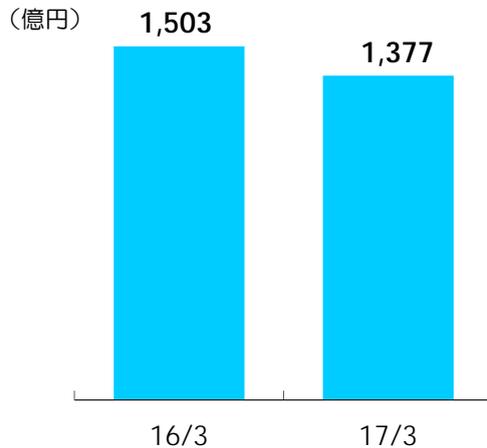
- ◆売上高は前年同期比0.3%減、営業利益は8.8%減。
- ◆受動部品は、高周波部品の収益改善が牽引し前年同期比で増益を確保。
- ◆二次電池は、顧客ポートフォリオの拡大や新規アプリケーション向けの販売拡大が継続し、前年同期比で増収増益を確保。
- ◆HDDヘッドは、HDD市場が低調な中、販売は期初想定より堅調に推移。

# 2017年3月期 第1四半期連結業績概要

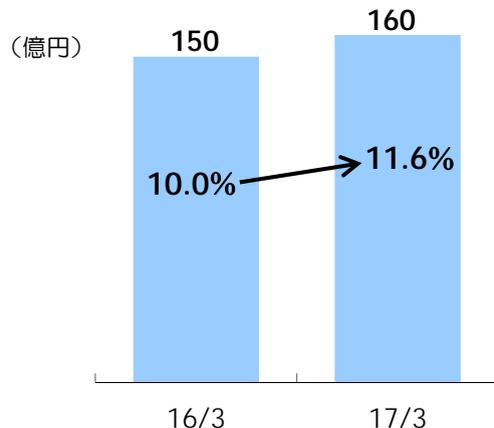
(億円)	2016年3月期 第1四半期	2017年3月期 第1四半期実績	対前年同期比	
			増減	増減率(%)
売上高	2,796	2,788	△ 8	-0.3
営業利益	181	165	△ 16	-8.8
営業利益率	6.5%	5.9%	-0.6 pt	-
税引前利益	189	164	△ 25	-13.2
当期純利益	131	124	△ 7	-5.3
1株当たり利益	103.96	98.32	-	-
為替	対ドルレート	121.29	108.37	10.7%の円高
	対ユーロレート	134.15	122.41	8.8%の円高
為替変動による 影響金額	売上高：約319億円の減収 営業利益：約59億円の減益			

# 第1四半期各事業の状況（受動部品事業）

売上高



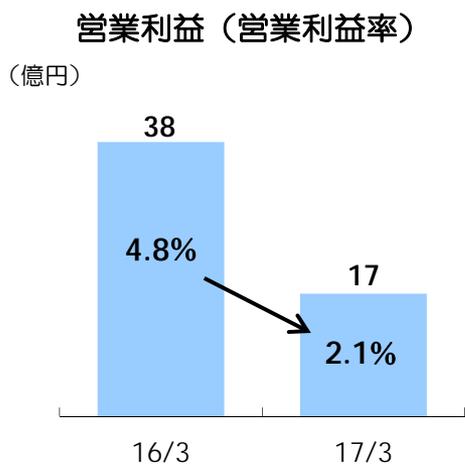
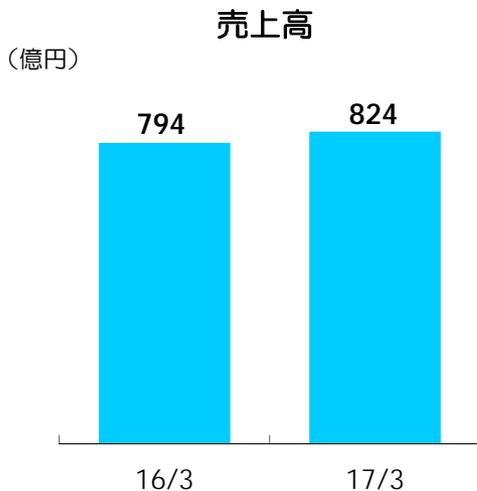
営業利益（営業利益率）



売上高 1,377億円（前年同期比8.4%減）  
 営業利益 160億円（前年同期比6.7%増）

- セラミックコンデンサ
  - ・売上は前年同期比で減少。
  - ・自動車市場向け販売が増加。ICT向け販売は減少。
- インダクティブデバイス
  - ・売上は前年同期比で減少。
  - ・自動車市場向け販売が増加。ICT向け販売は減少。
- 高周波部品
  - ・売上は前年同期比で微減。
  - ・ディスクリート製品の販売は増加。モジュールの販売は減少。
- 圧電材料部品
  - ・売上は前年同期比で減少。
  - ・カメラモジュール用OISの販売が増加。

# 第1四半期各事業の状況（磁気応用製品事業）



売上高 824億円（前年同期比3.8%増）  
 営業利益 17億円（前年同期比55.3%減）

## ●HDDヘッド

- ・売上は前年同期比で増加。
- ・HDD市場が低調な中、HDDヘッドの販売は期初想定より堅調に推移。

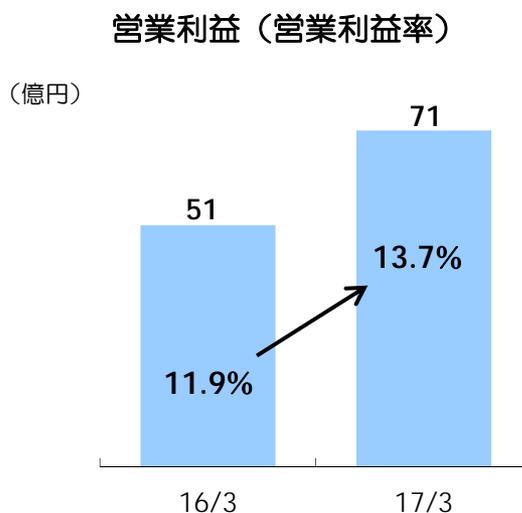
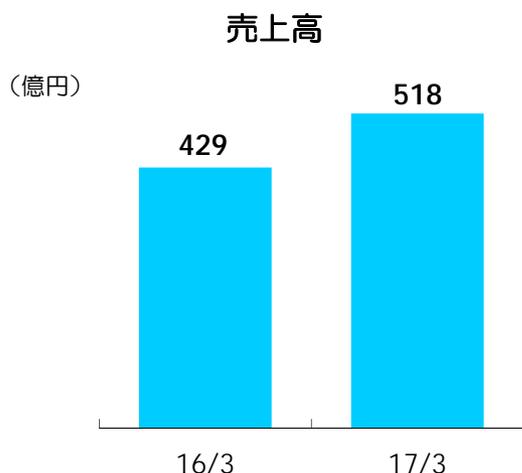
## ●マグネット

- ・売上は前年同期比で減少。
- ・HDD向け販売が減少。

## ●電源

- ・売上は前年同期比で減少。
- ・産業機器市場向け販売が減少。

# 第1四半期各事業の状況（フィルム応用製品事業）



売上高 518億円（前年同期比20.7%増）  
 営業利益 71億円（前年同期比39.2%増）

## ●エナジーデバイス（二次電池）

- ・売上は前年同期比で増加。
- ・スマートフォン及びスマートフォン以外の新規アプリケーション向けの販売が増加。
- ・利益率も前年同期比で向上。

# セグメント別四半期実績

(億円)		2016年3月期 第1四半期 (A)	2016年3月期 第4四半期 (B)	2017年3月期 第1四半期 (C)	対前年同期比増減 (C) - (A)		対直前四半期増減 (C) - (B)	
					増減	増減率(%)	増減	増減率(%)
売上高	コンデンサ	391	354	344	△ 47	△ 12.0	△ 10	△ 2.8
	インダクティブデバイス	397	363	357	△ 40	△ 10.1	△ 6	△ 1.7
	その他受動部品	714	658	676	△ 38	△ 5.3	18	2.7
	受動部品合計	1,503	1,374	1,377	△ 126	△ 8.4	3	0.2
	記録デバイス	546	460	610	64	11.7	150	32.6
	その他磁気応用製品	248	229	214	△ 34	△ 13.7	△ 15	△ 6.6
	磁気応用製品合計	794	689	824	30	3.8	135	19.6
	フィルム応用製品合計	429	461	518	89	20.7	57	12.4
	その他	70	105	69	△ 1	△ 1.4	△ 36	△ 34.3
	合計	2,796	2,629	2,788	△ 8	△ 0.3	159	6.0
営業利益	受動部品	150	165	160	10	6.7	△ 5	△ 3.0
	磁気応用製品	38	2	17	△ 21	△ 55.3	15	750.0
	フィルム応用製品	51	56	71	20	39.2	15	26.8
	その他	0	12	△ 14	△ 14	-	△ 26	-
	小計	239	235	234	△ 5	△ 2.1	△ 1	△ 0.4
	全社および消去	△ 58	△ 60	△ 69	△ 11	-	△ 9	-
	合計	181	175	165	△ 16	△ 8.8	△ 10	△ 5.7
営業利益率	6.5%	6.7%	5.9%	-0.6 pt	-	-0.8 pt	-	
為替	対ドルレート (円)	121.29	115.46	108.37				
	対ユーロレート (円)	134.15	127.37	122.41				

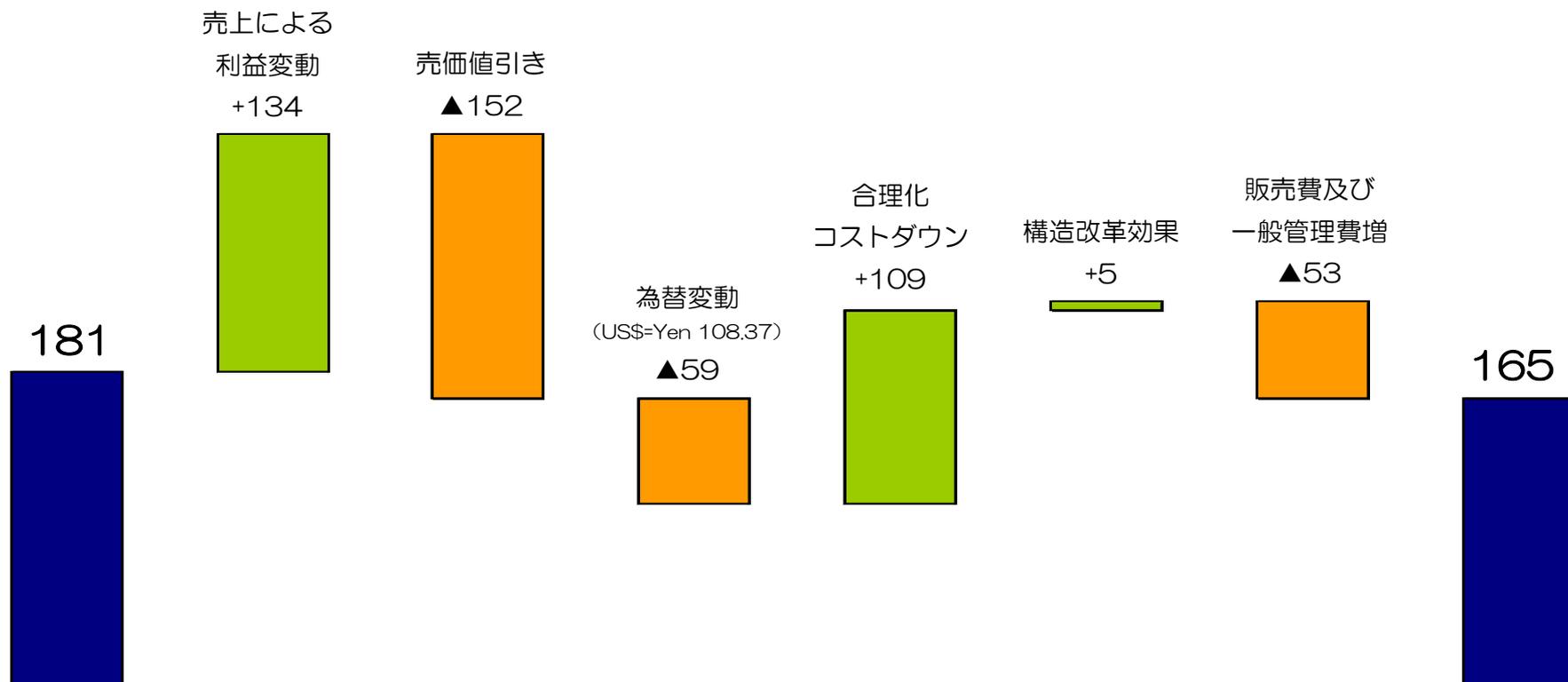
# 営業利益増減分析

2016年3月期  
第1四半期  
181億円

営業利益 ▲16億円

2017年3月期  
第1四半期  
165億円

(単位：億円)



## 第2四半期の売上高増減イメージ

(億円)

セグメント 区分	2017年3月期 1Q実績	2017年3月期 2Q予想 (対1Q)
受動部品	1,377	+7%~+9%
磁気応用製品	824	±0%
フィルム 応用製品	518	+30%+ $\alpha$
その他	69	—
合計	2,788	+9%~+11%

為替前提

為替レート \$/Yen 108.37  
 為替レート EURO/Yen 122.41

110.00  
 125.00

# 2017年3月期 連結業績及び配当金見通し

(億円)		2016年3月期 通期実績	2017年3月期 業績予想	業績予想対前期比	
				増減	増減率(%)
売上高		11,523	11,600	77	0.7%
営業利益		934	740	△ 194	-20.8%
営業利益率		8.1%	6.4%	1.7 pt	-
税引前利益		918	730	△ 188	-20.5%
当期純利益		648	500	△ 148	-22.8%
1株当たり利益(円)		514.23	396.00	-	-
配当金		上期：60円 下期：60円 年間：120円	上期：60円 下期：60円 年間：120円	-	-
為替	対ドルレート	120.13	110.00	-	-
	対ユーロレート	132.67	125.00	-	-
固定資産の取得 (設備投資)		1,607	2,000	393	24.5%
減価償却費		832	950	118	14.2%
研究開発費		849	900	51	6.0%

この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといたします。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

又、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は以下のページに後日掲載をいたします。  
[http://www.tdk.co.jp/ir/ir\\_events/conference/2017/1q\\_1.htm](http://www.tdk.co.jp/ir/ir_events/conference/2017/1q_1.htm)